

防波堤は高く脆い







あはは……



いっ嫌じゃないです
あの……

ち、ちよっと
ビックリした
だけで……

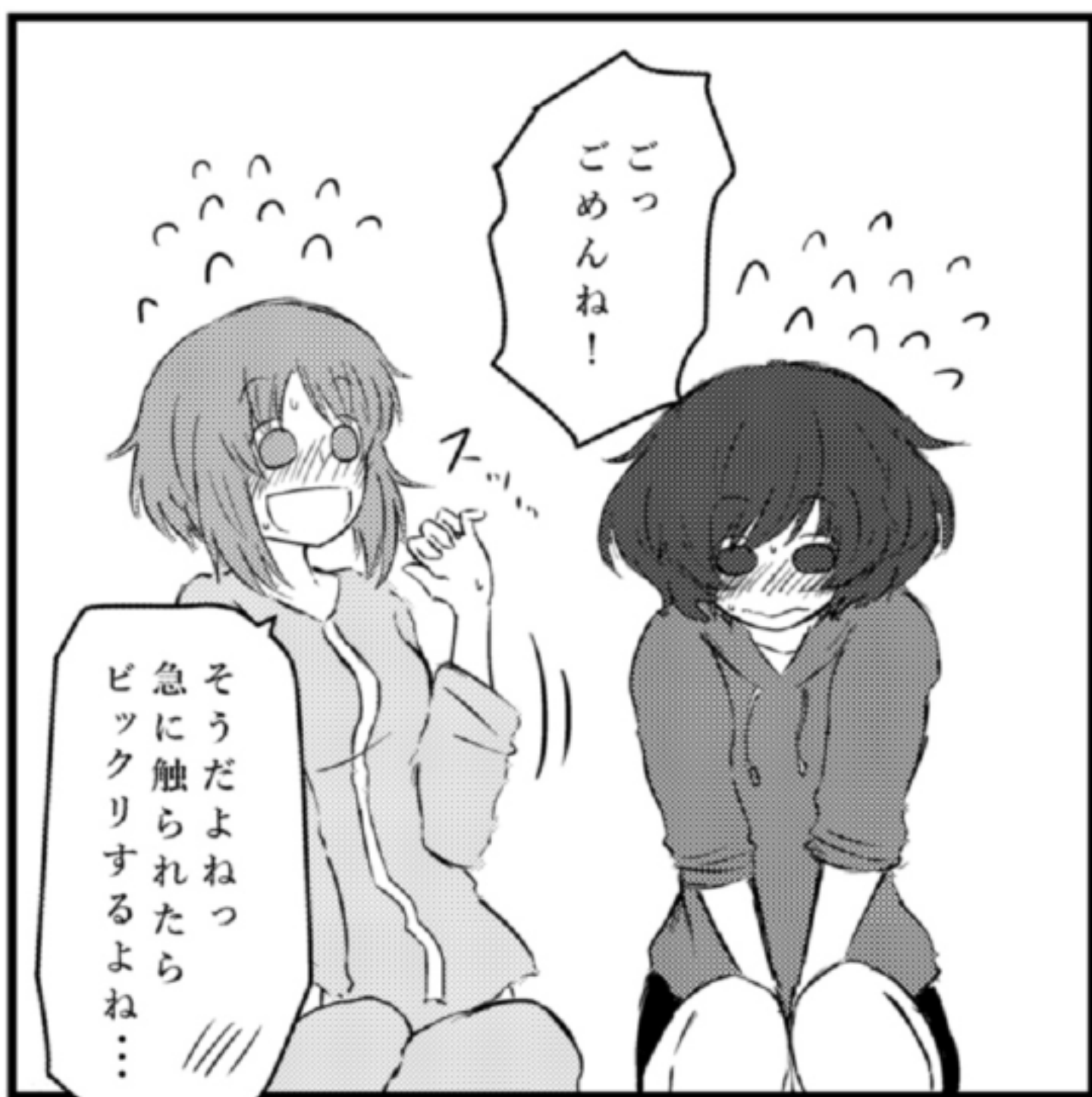


あ……



いっ……いえこちらこそ
急に变な声だして
すみません……

……
ごめんね……



ごっ
ごめんね!

そうだよねっ
急に触られたら
ビックリするよね……



そ、そろそろ
寝よっか

明日も
あ……

は、はい
そうしましょう!



……

……

から
れた~!!



優花里さんは
そんな気じゃないのに……

嫌でも優花里さんは
優しいから嫌じゃないって
言ってくれる

我慢しなきゃ……
じゃないと……

少し触れられた
だけで変な声出したり
して……

西住殿にやらしいって
思われたくない……

失望されたく
ない……

嫌われたくない







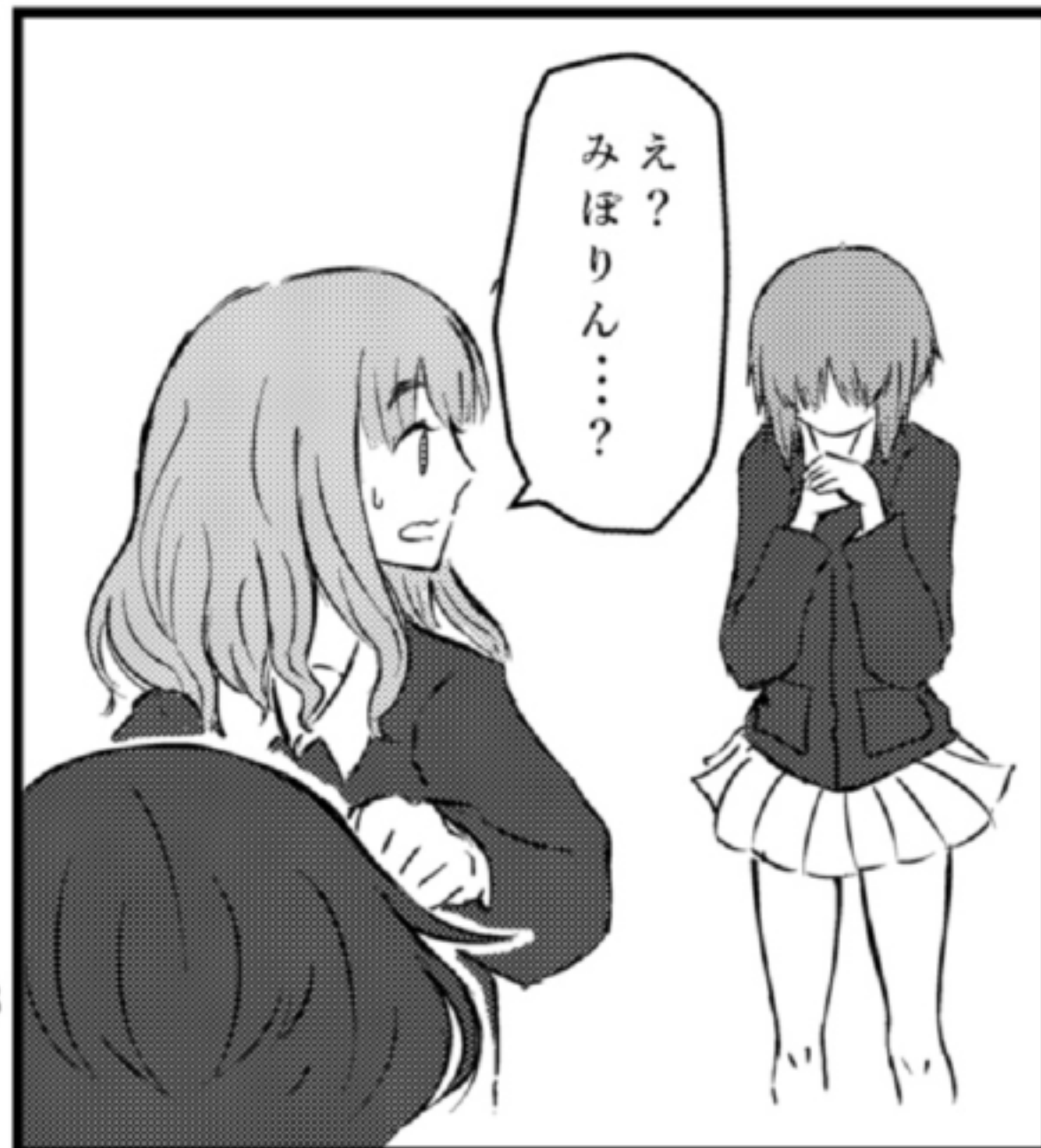
大丈夫
ゆかりん!?

すみません
私の不注意で……

でもちよつと掠った
だけですから!



……さい



え?
みほりん……?



でも血出てたし……
しかも顔!

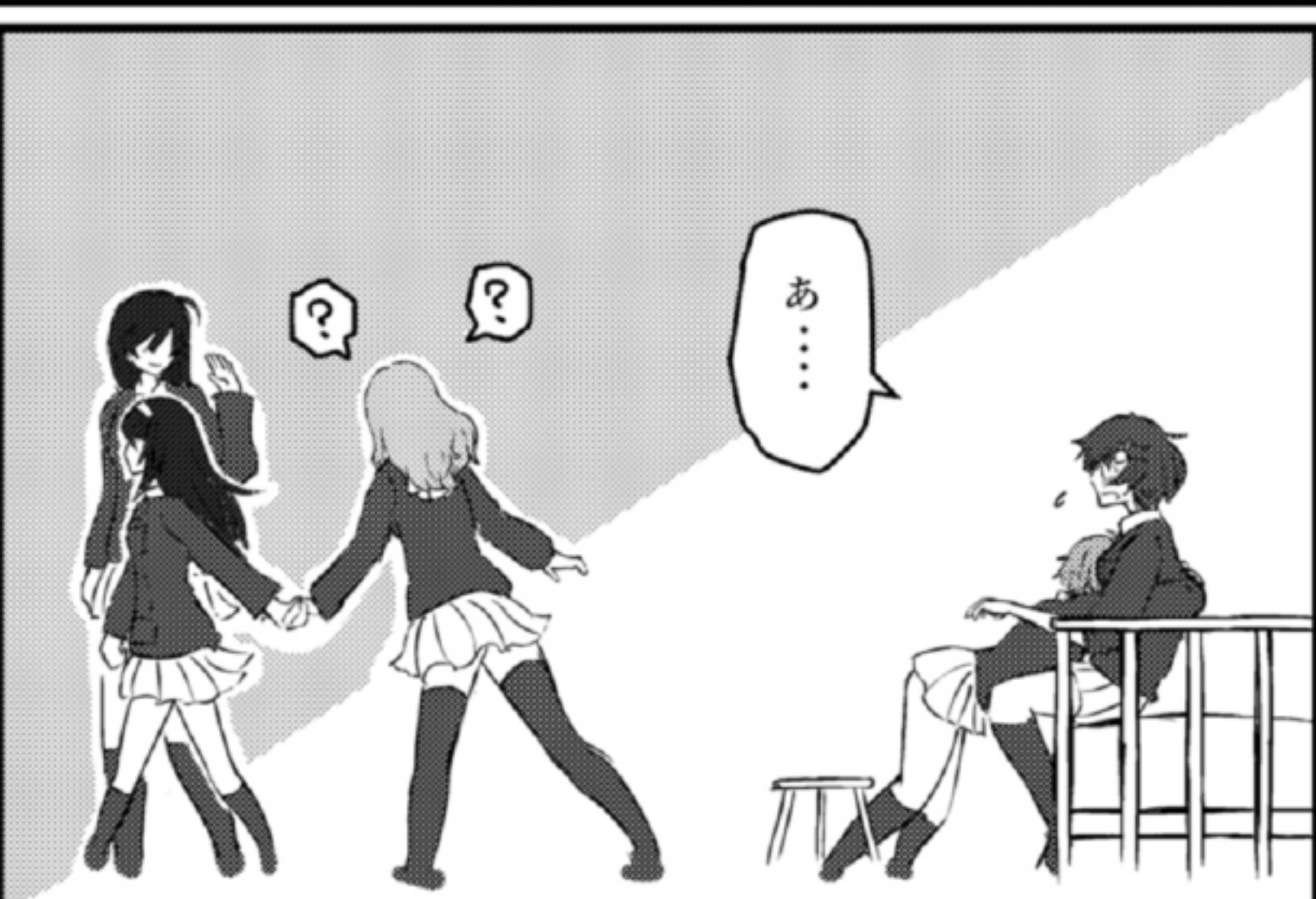
嫁入り前なんだから
顔の傷は一大事じゃん!

これくらい
すぐ治りますから!

そうですねよ
しばらく休まれてた
方がよろしいかと……

そうはいきません!
全然動けます!

無理を
するな……





また優花里さんを
傷つけた……

私……

また……？



3人とも
行っちゃいましたよ……

アハハ……

もしかして
ぼれてるんですかね
私たち……



優花里さんと
付き合えて……

一緒にいられる
だけで幸せなのに



昨日だって……
優花里さんに
ベタベタして……

困らせて……



それなのに
私……

あっあの！



本当……？

気持ち悪く
ない……？

そんなわけ
ないじゃない
ですか……

むしろ……
あの……



昨日も
言いましたけど

本当に
嫌なんかじゃ
ないんですっ！





につ西住殿に
そんな事
いわれたらっ……

幸せ過ぎて
死んじゃいます
よおおお……!!

し……
ええっ!?

グスッ



る。

ふえっ!?

ビクッ

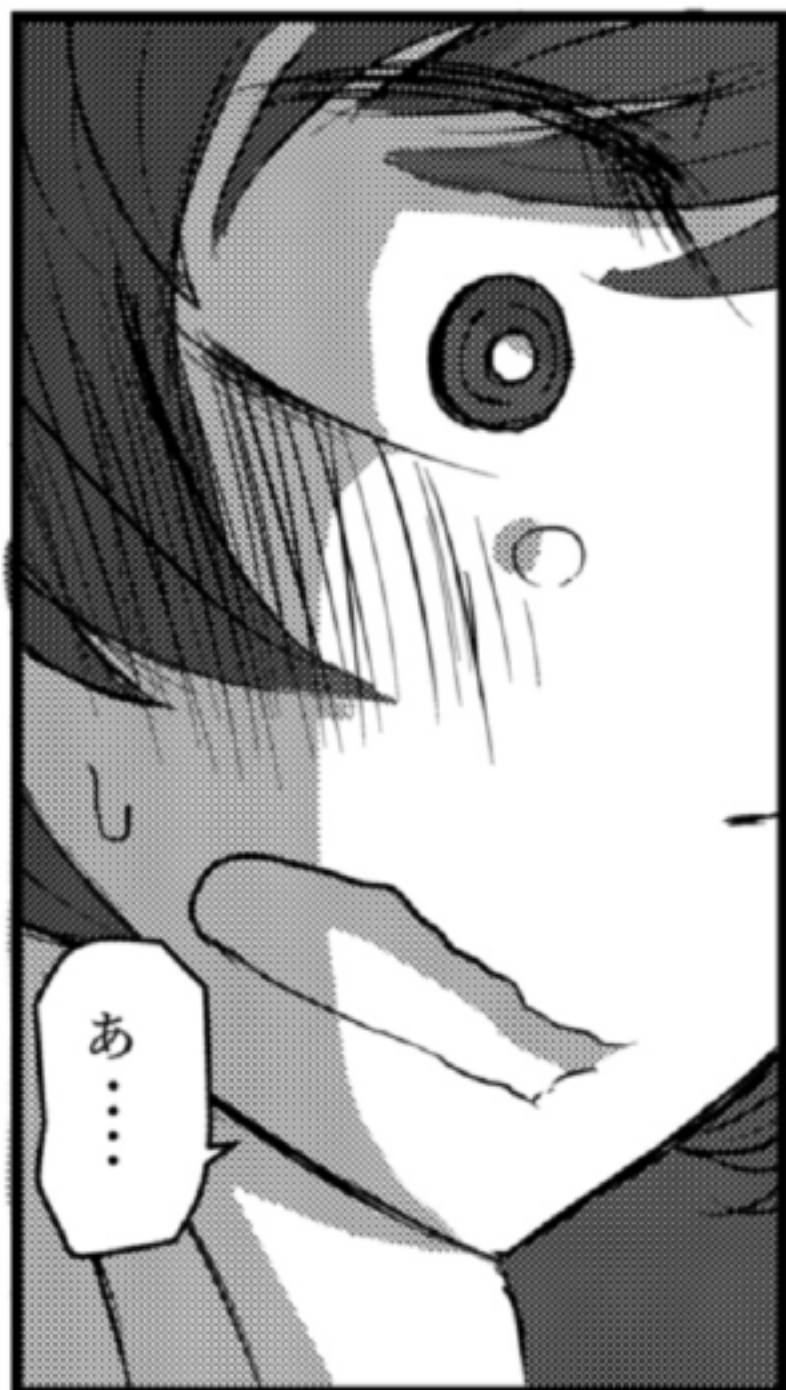


今日ほーっとして
戦車にぶつかって
しまったのも

西住殿の事
考えてたからだし……



わっ
私だって西住殿の事
四六時中考えてるんです!!



あ……



私の……

どんな事
考えてたの……?





あ……
あの……

私からも……

西住殿に
ふ、触れたい……



とか……



ドサッ



良かったんだ……

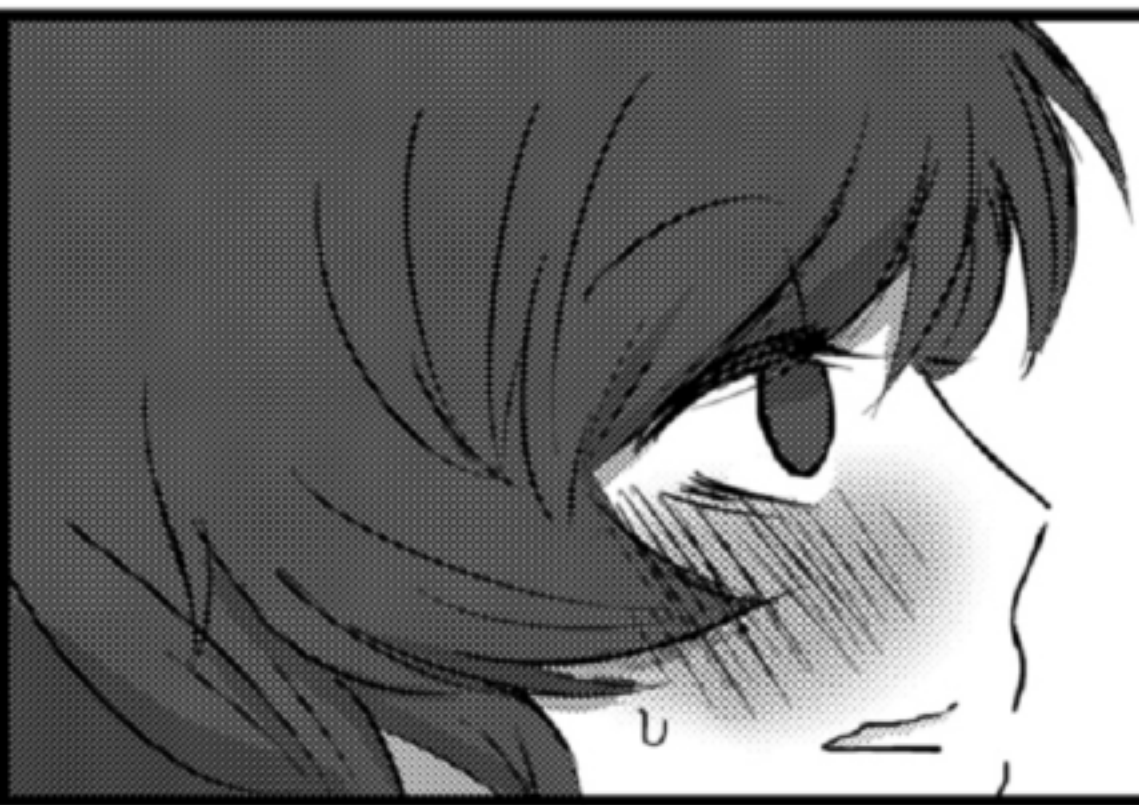
嫌われると
思ったの……

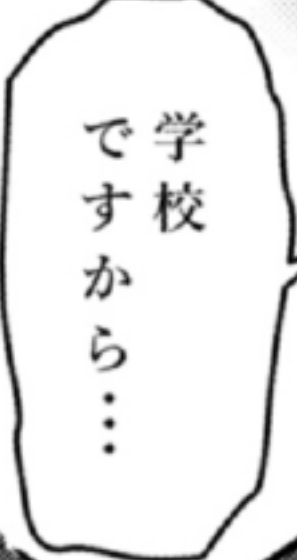
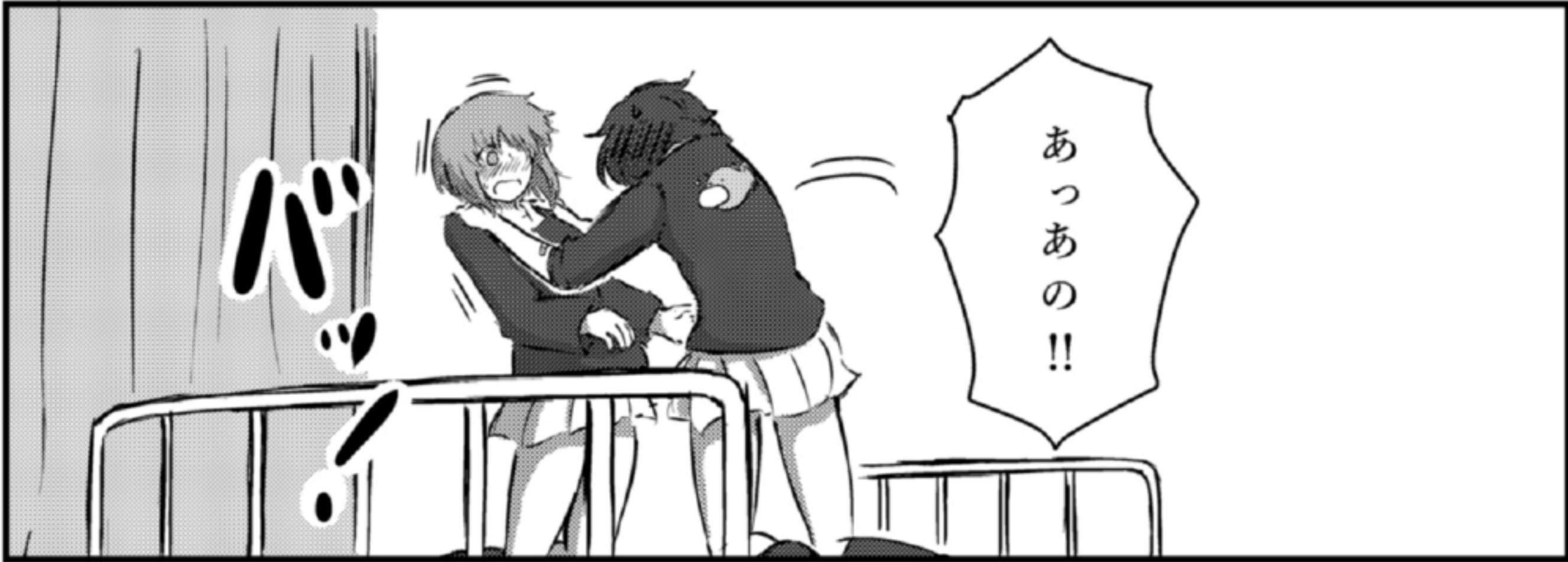
加減が
わからなくて……

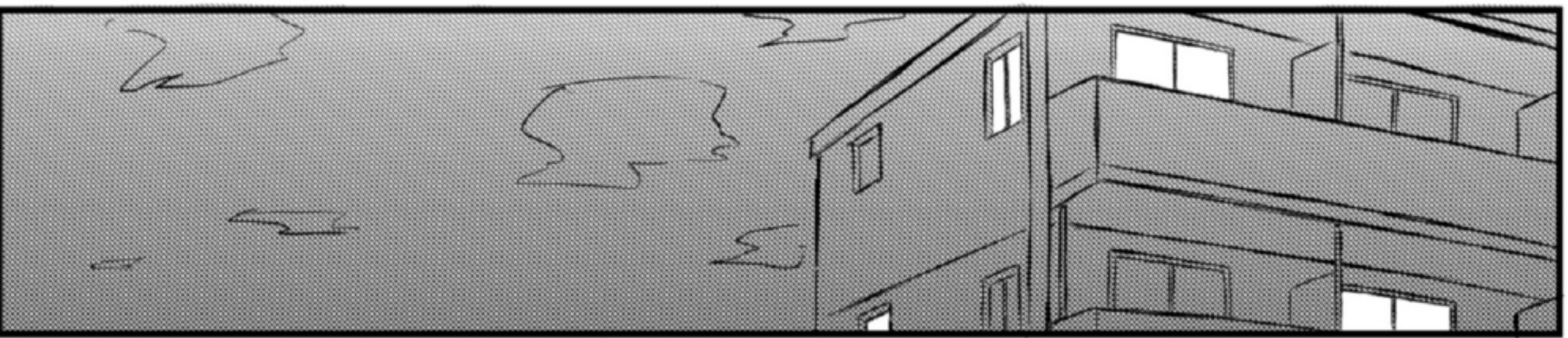
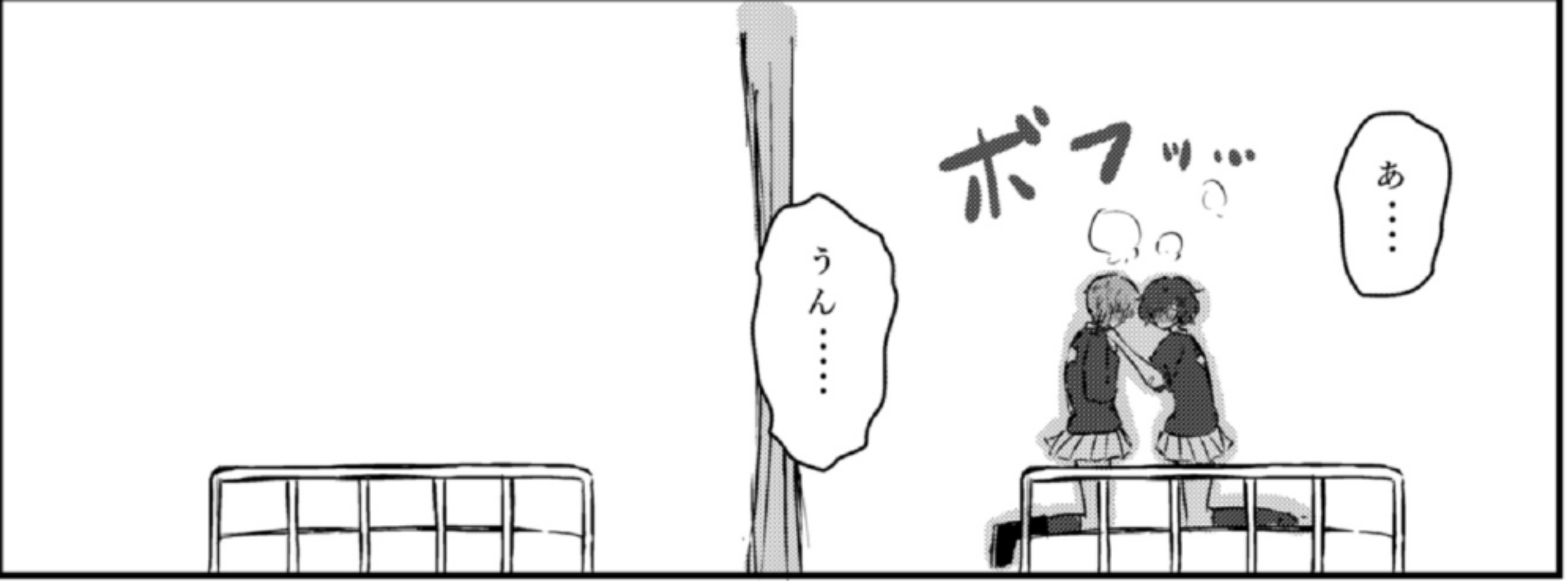
怖かったの……

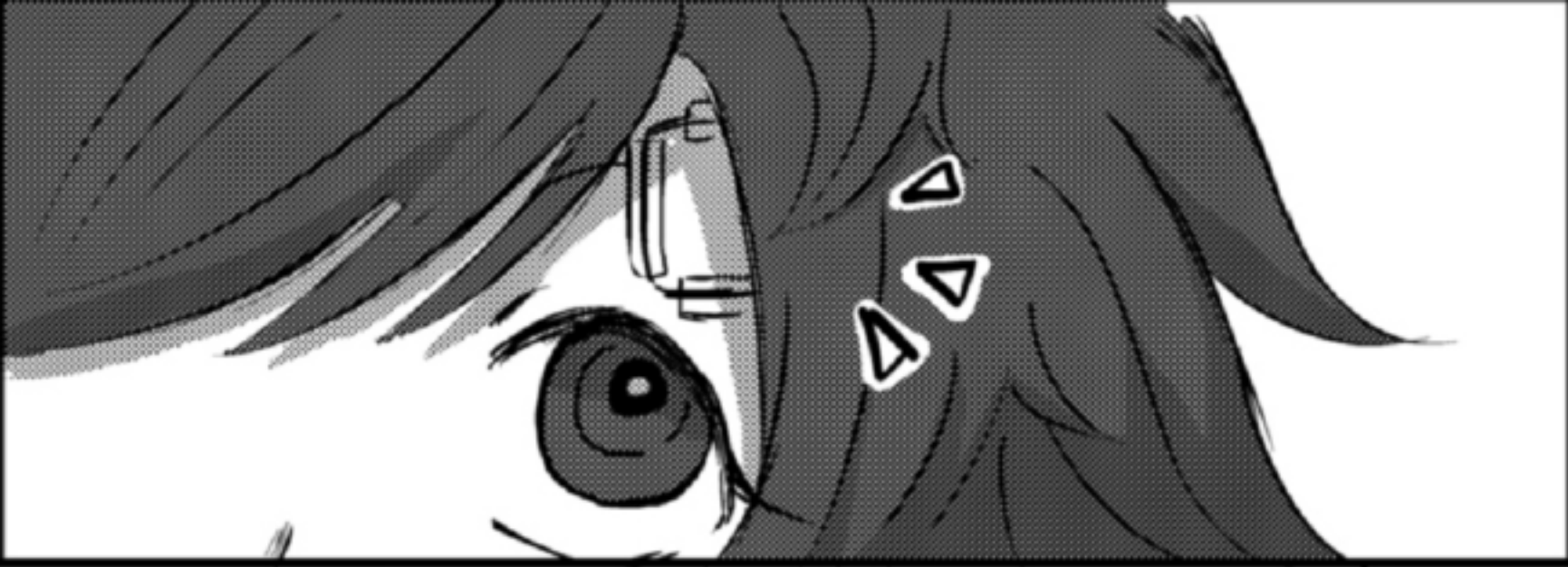
……すみません

私をもっと
上手く伝えられて
いれば……



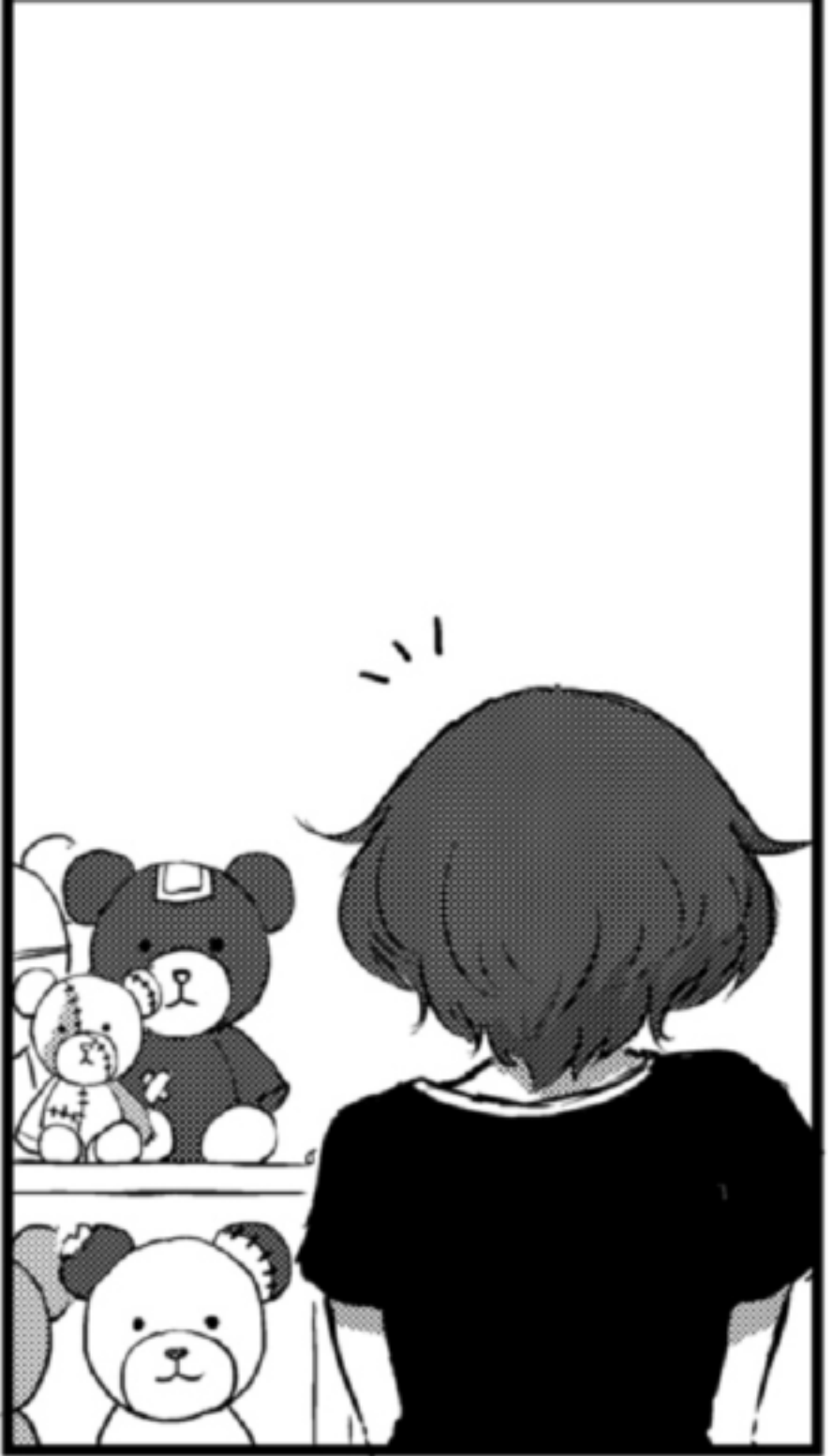






へへ…
今日は
お揃いですね

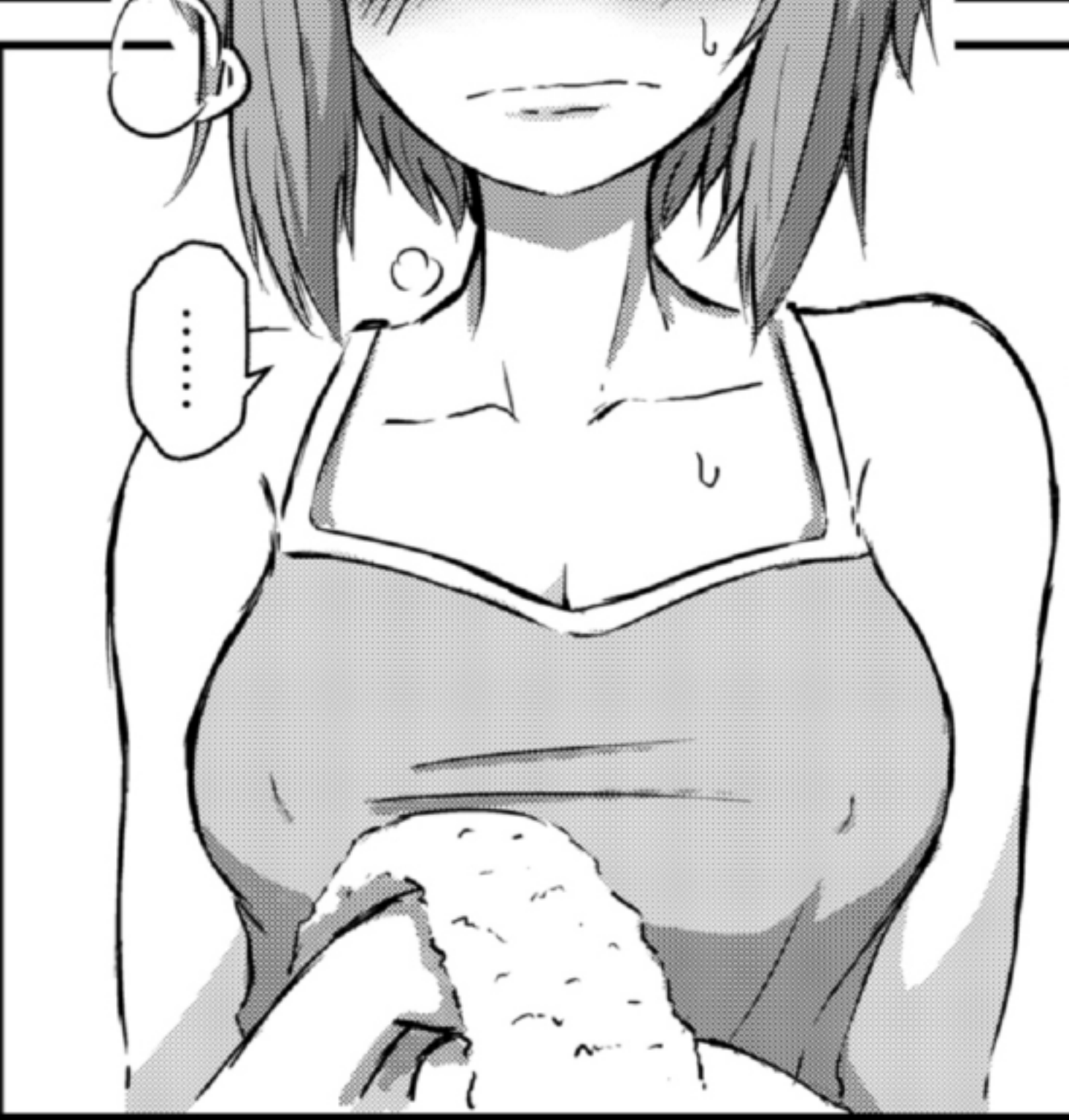
ポコ殿



ごめんね
遅くなって…

?

ひやあつ!



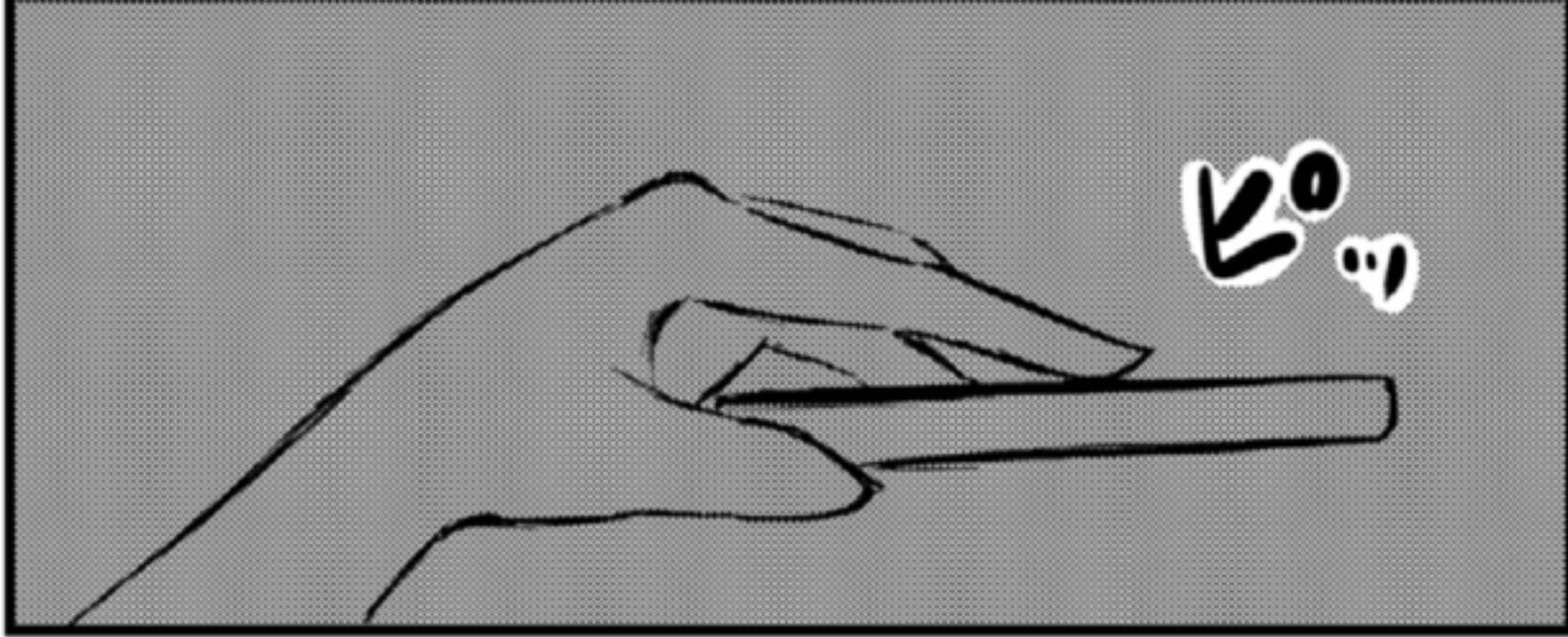
……



……

ドキッ

あ…いや、
なんでも……



あつ…
はいどうぞ…

で、電気
消していい…？





グデーリアンの魂よ今ここに!

電撃作戦
決行であります!



……ええい
怖気づいたか
秋山優花里……!

続きは夜に
言い出したのは
私……

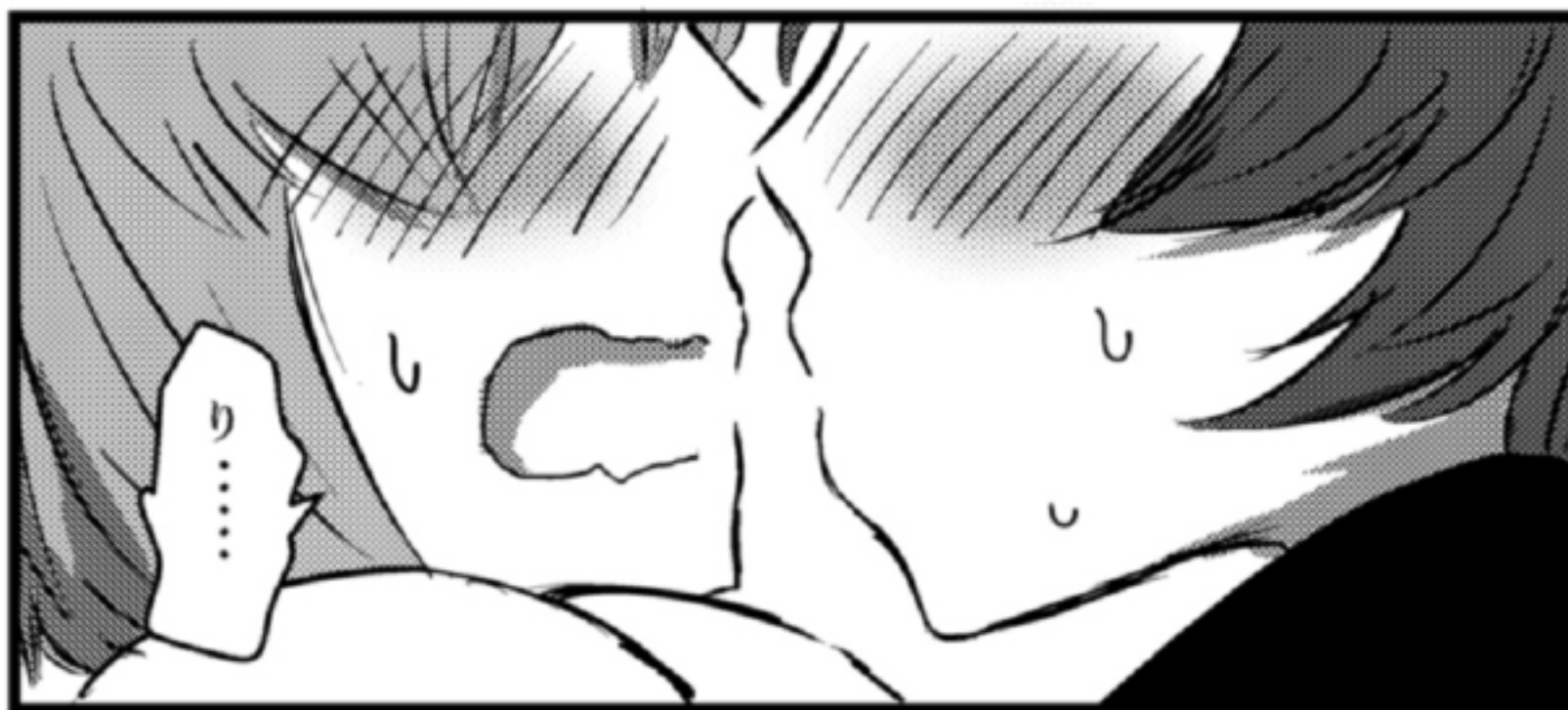
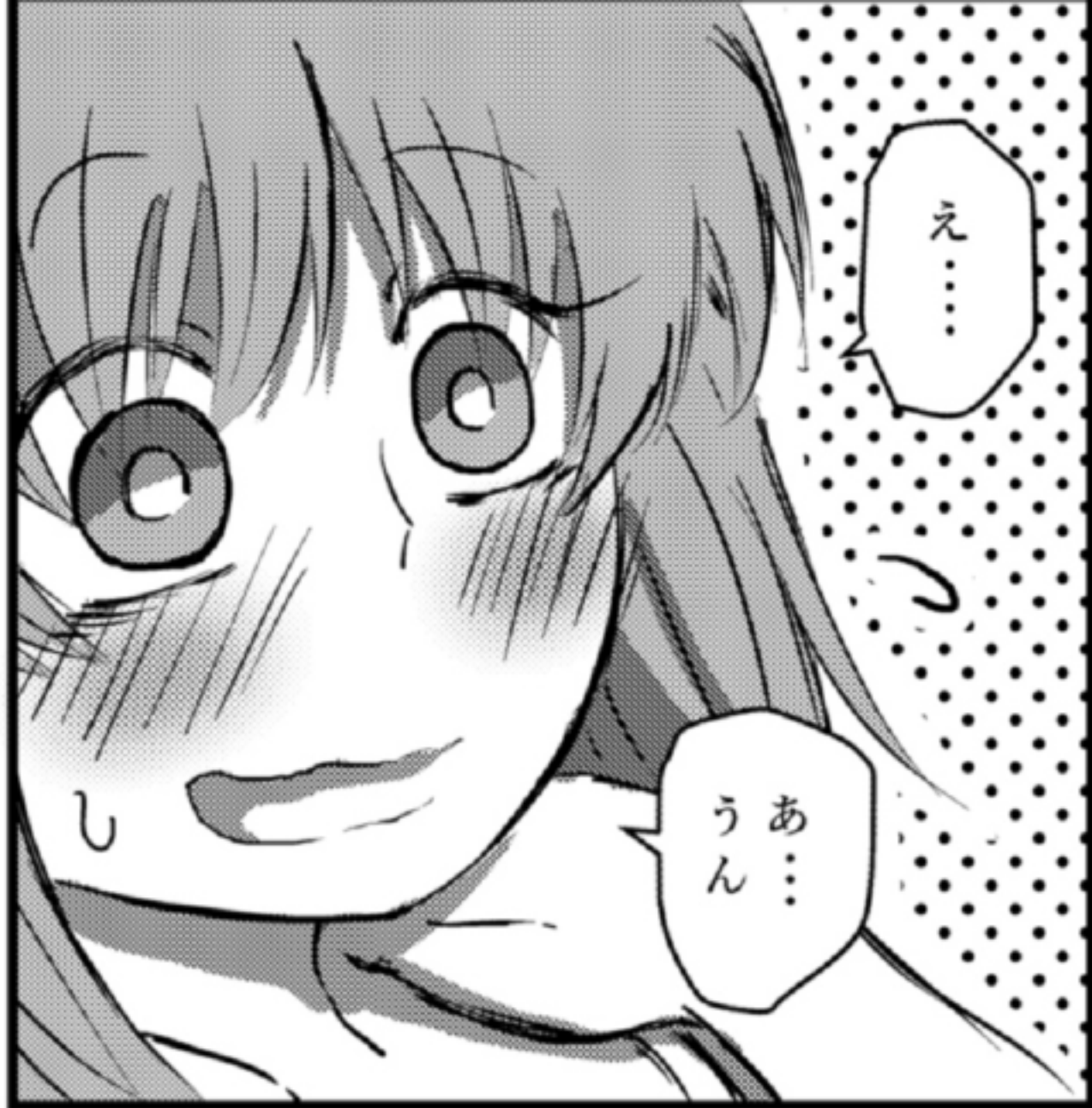
私が先導兵となって
西住殿をリードしなくて
どうする……!



はい……



西住殿っ!





あ…
あの…？

ごっ
ごめんなさっ

ふふふふ
ふふふっ！



あはははははは
はははははっ！



あのね…
気持ちはずごい
嬉しいの…

リードしようとして
してくれて…



だって
優花里さん…

すごい
変…！！

変っ!?

ガーン…



だから…
いつも通りに
しよ？

自然に
こうしたいって
思ったことを
したいな…

西住殿…



私は優花里さんと
普通にぎゅーって
したり…

チュッとするだけ
でもすごく幸せ…

昼間は
あんな雰囲気
なったけど…



ぽっ♡

優花里さんに
ぎゅーってされたい



私いま…



ぽっ♡



西住殿っ!!

ぎゅっ!!

優花里さん…



にしずみ
どの…

ゆかり
ひゃん…



ん…

ゆかり♡



あっ…
あの…

ゆ、ゆか…

あっ!

あっ



びゅん!

ひあっ!?

れろ♡



これが…

私の…
ずっとしたかった
ことです…

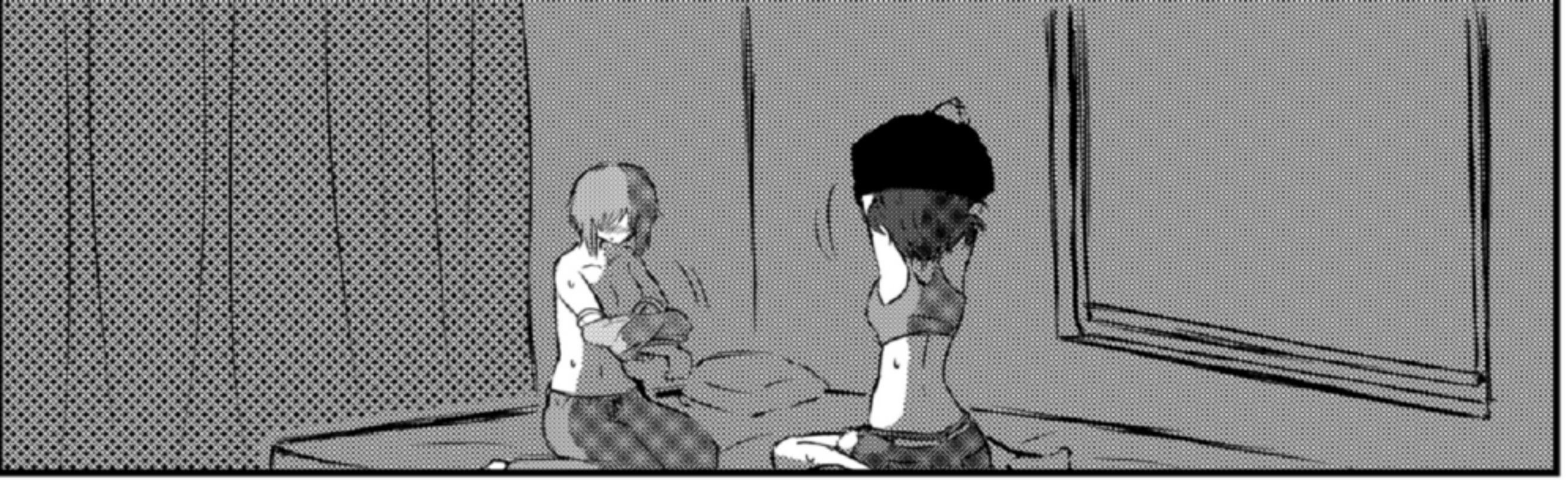


自然に…

したいと思った
ことをして…
いいんですね…?











痛かったら



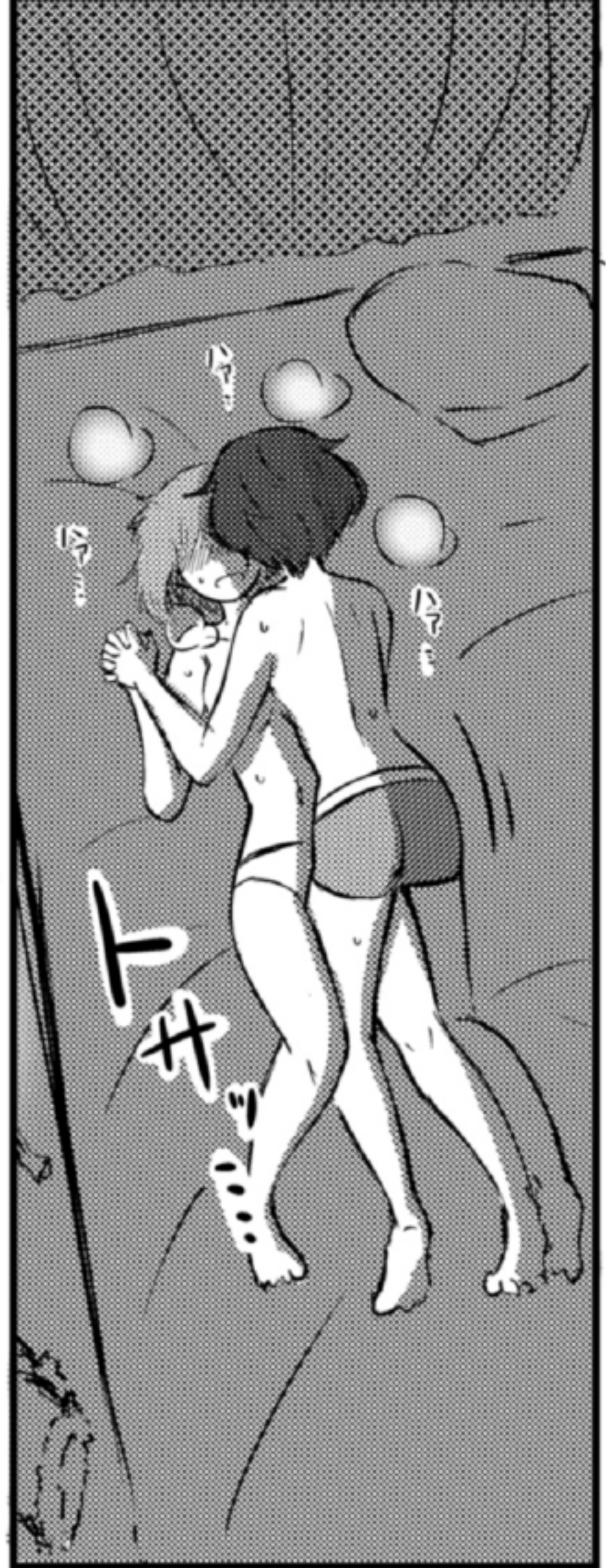
言っ
て
く
だ
さ
い
ね
...

うん...

ドキ

ドキ

ドキ



ト
サ
...



はあっ...

は...



ふ
に
や
る

んうっ!

ビ
ッ



感じて
くれる...

私で...
西住殿が...!



西住殿が
私の手で...

可愛い
声...



スッ...

けど...



優花里さん
の手...

優しい...



んっ!

ちゅっ

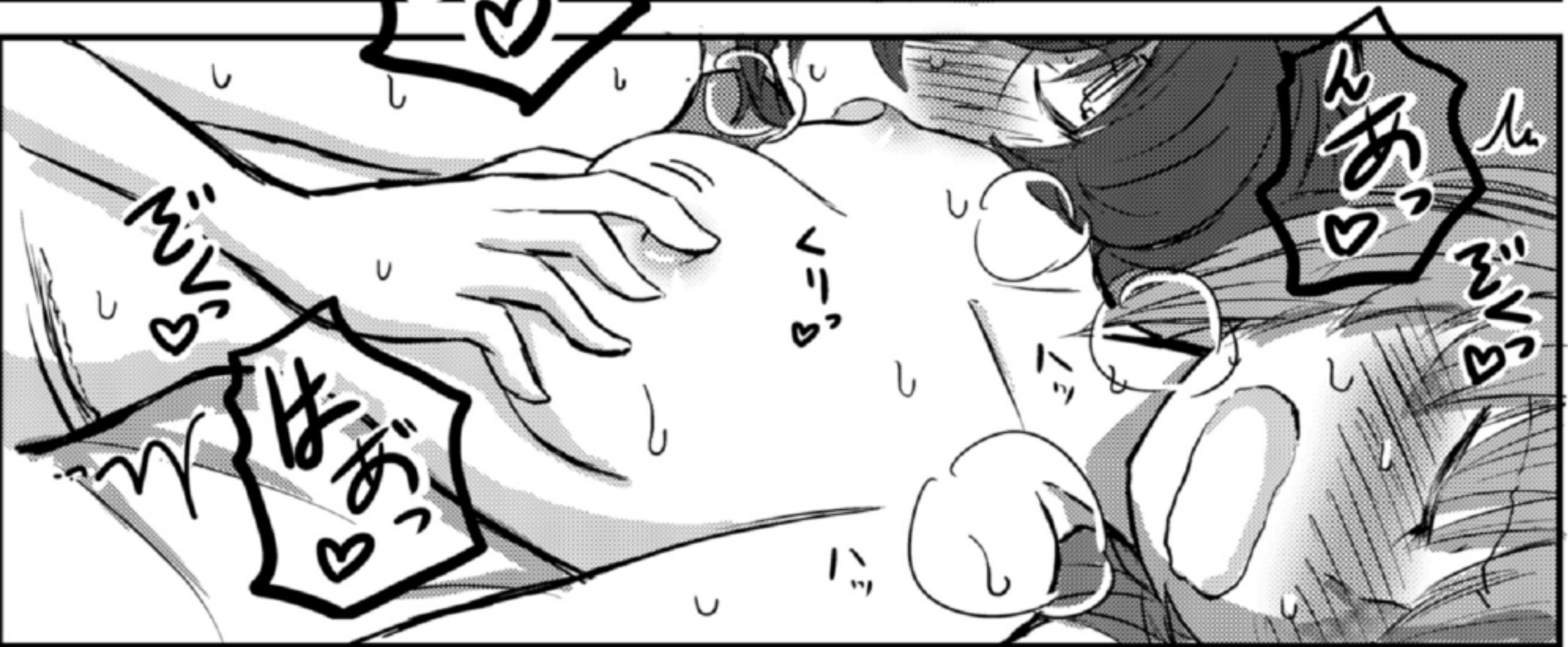


もっと...
っ、強くしても...

大丈夫
だから...



...









優花里
さん……

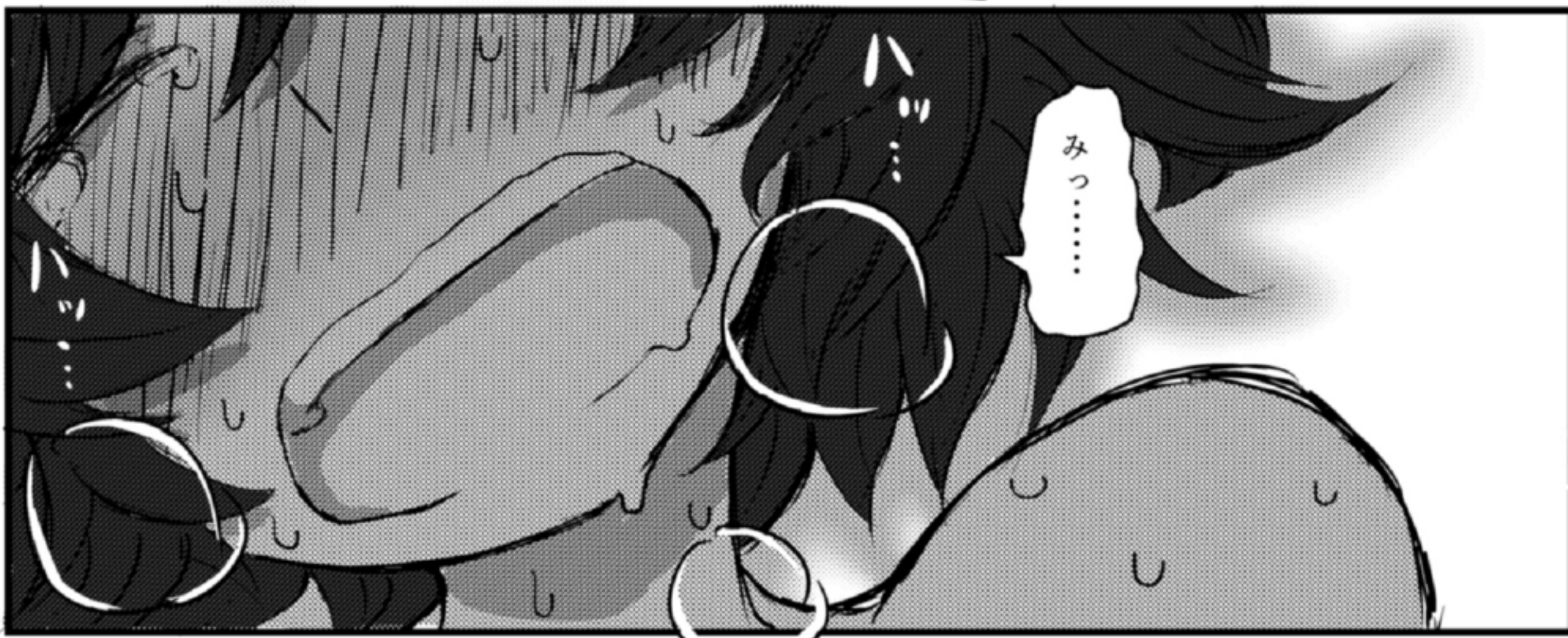


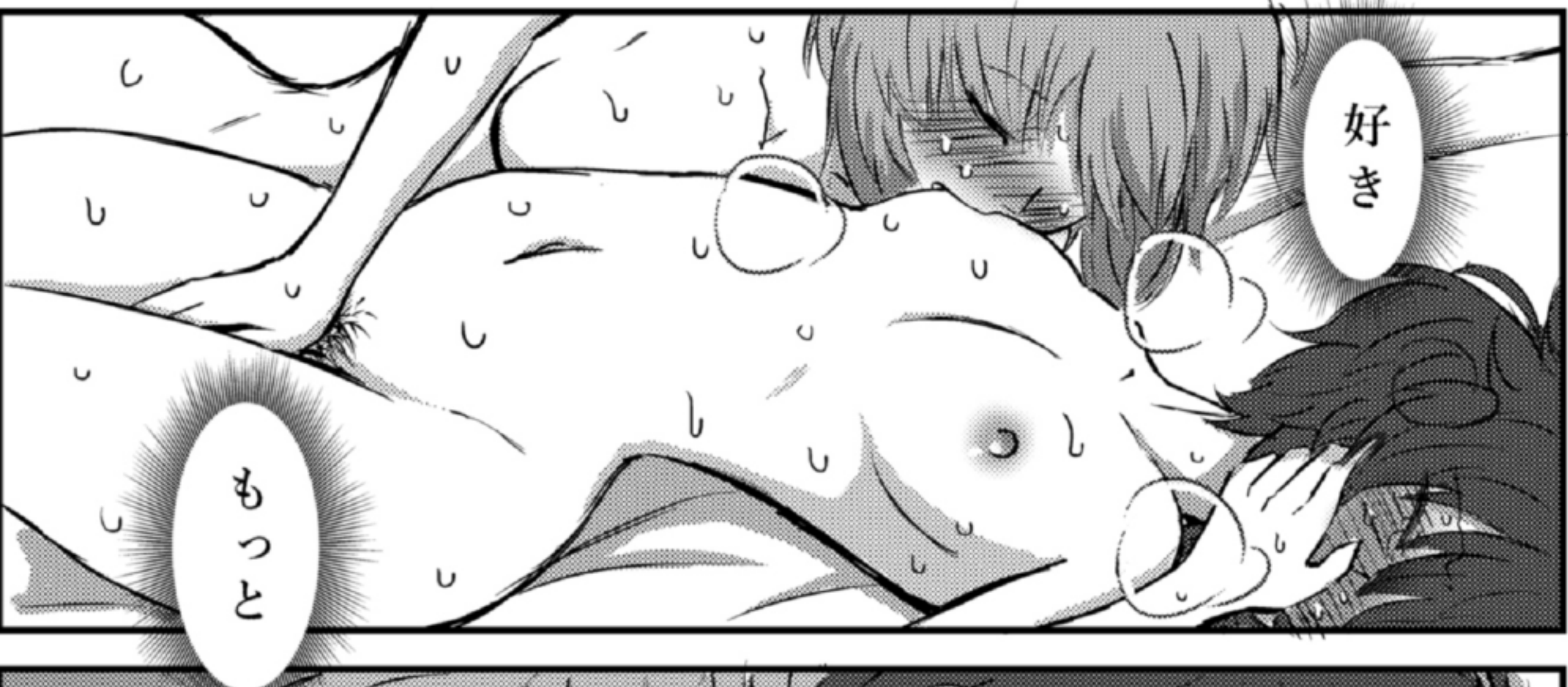
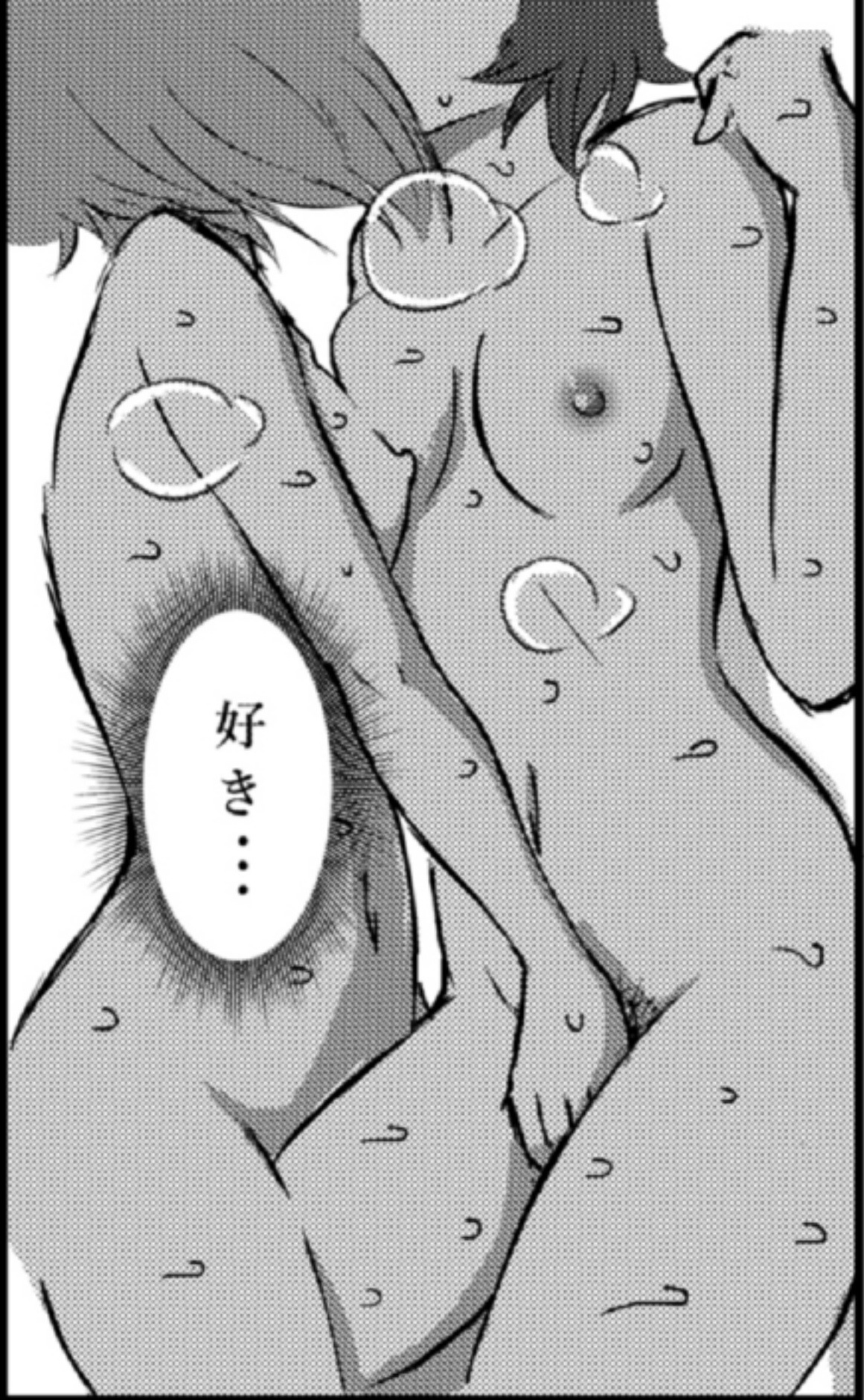
優花里
さんっ……

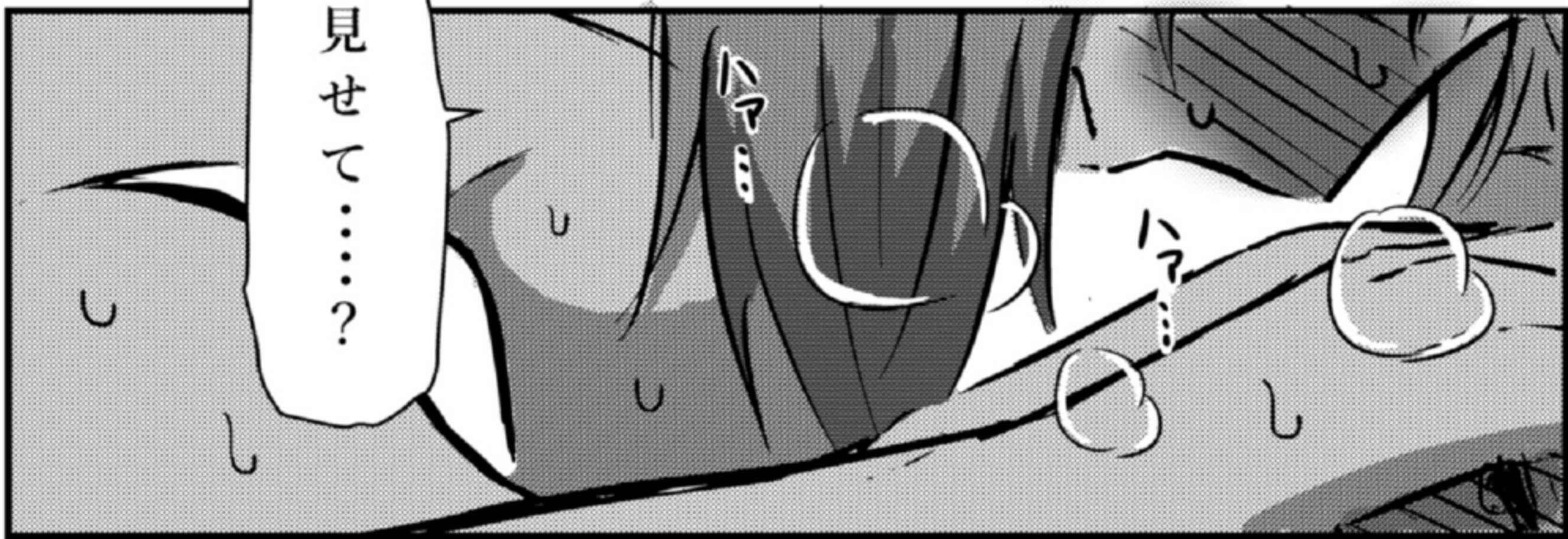
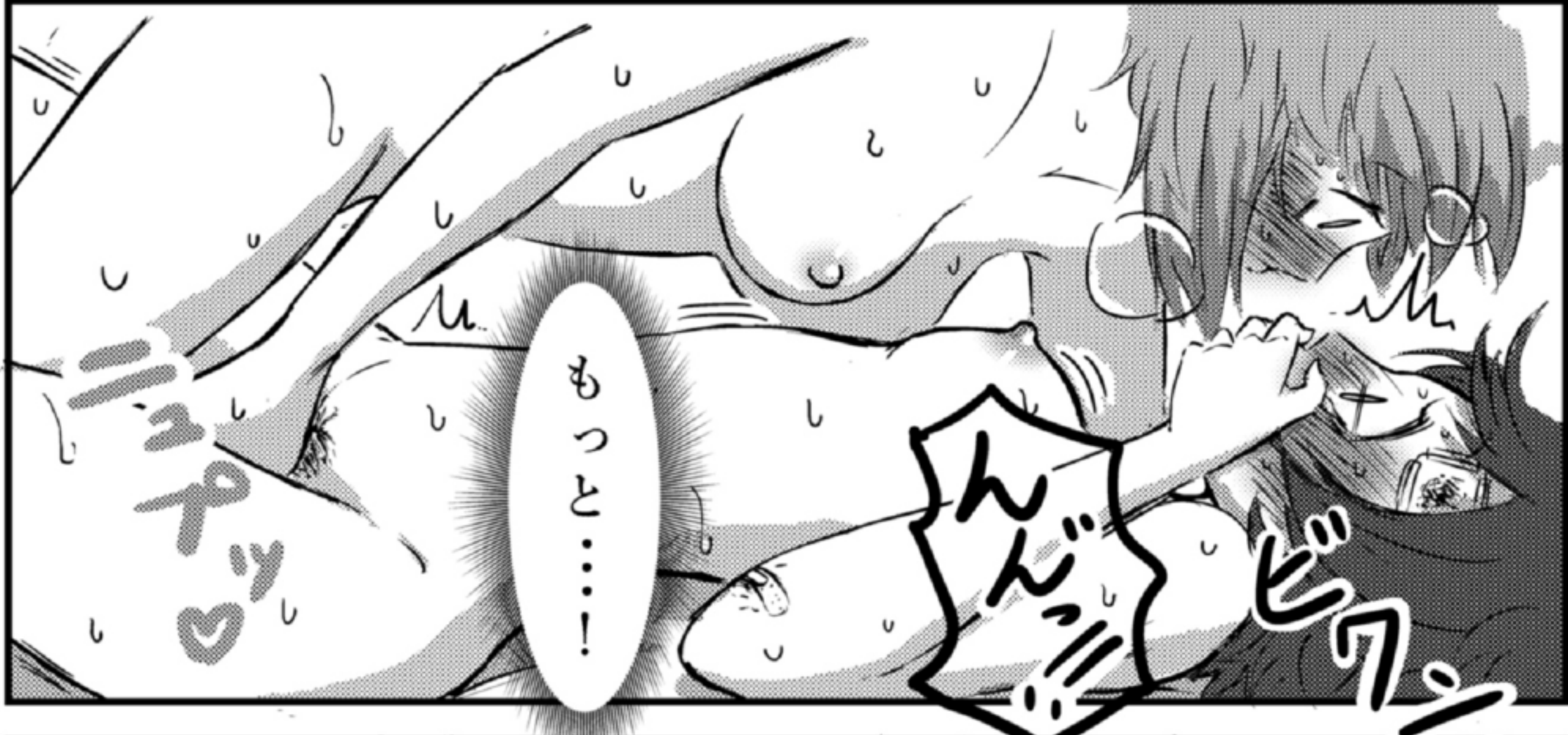


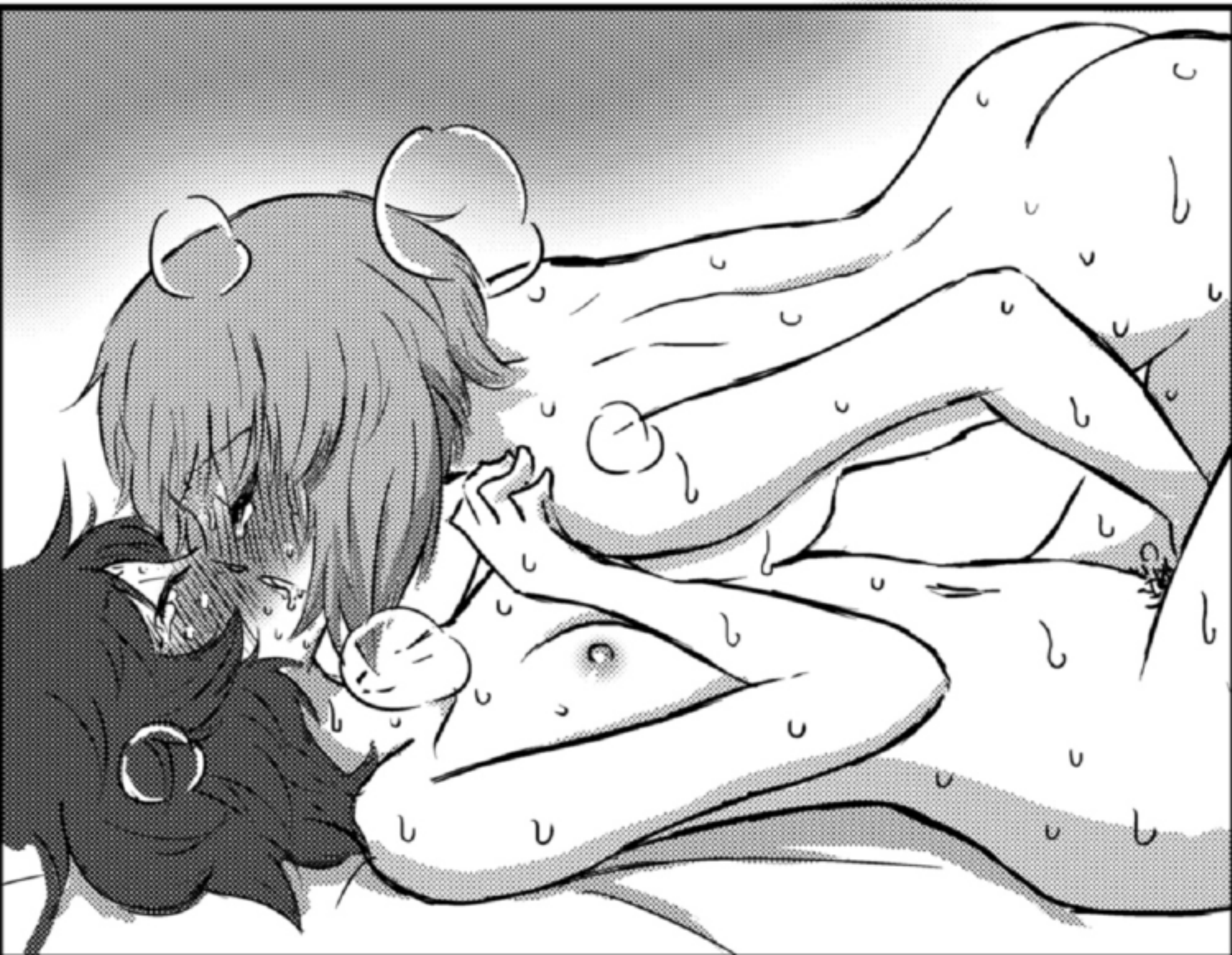
優花里
さんっ！

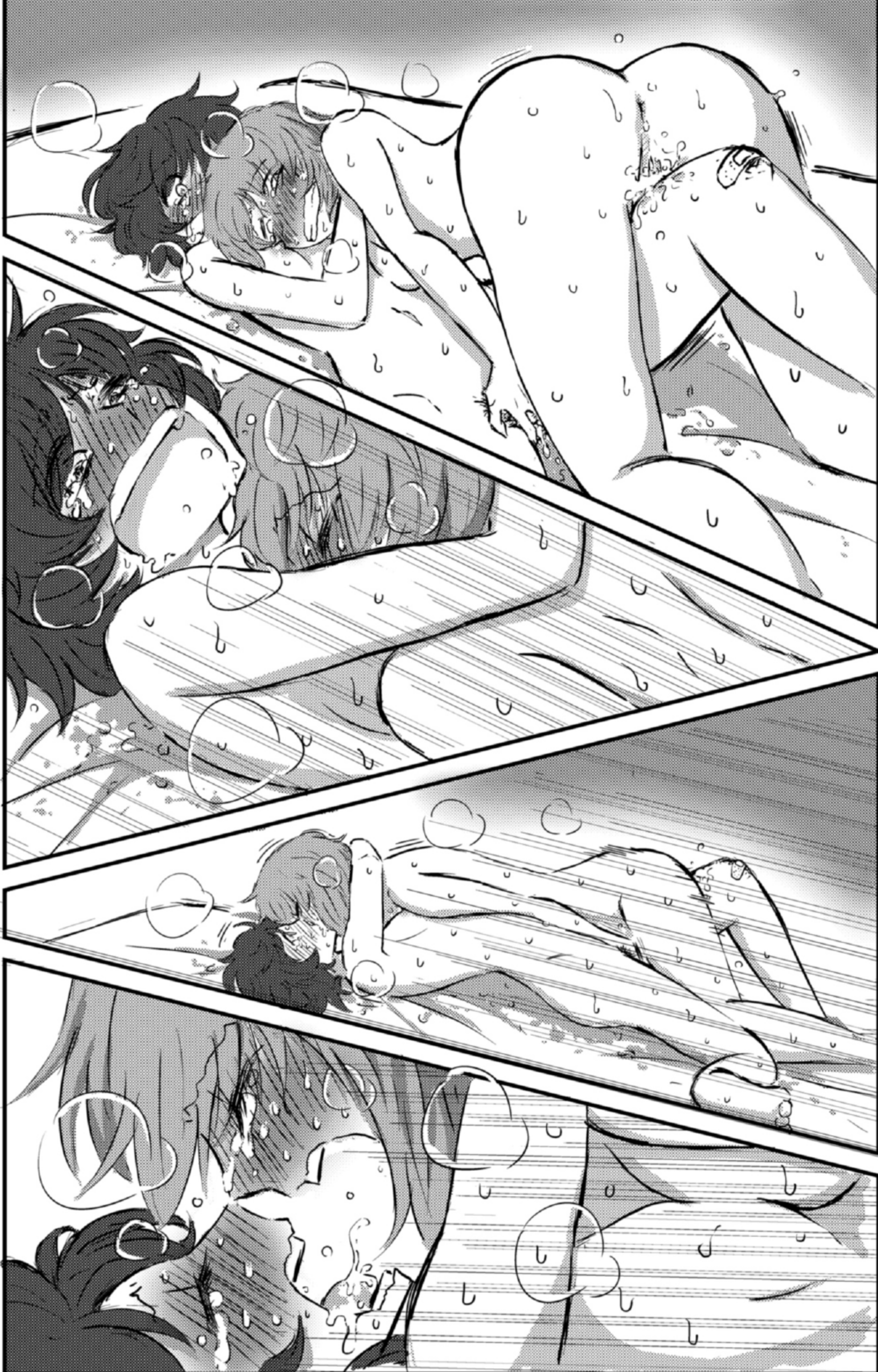


















うん、ありがとう
優花里さん

はい、西住殿！
熱いので気を付けて
下さいね

コポポポ...



ほんとに
優花里さんって
朝元気だよね...

元気と戦車だけが
取り柄ですかっ！

あれ？
もう行っちゃうの？
いつもより早いよ？



昨日の昼の事も
ありますし...



出来るだけ時間
ずらして登校しないと
皆さんに怪しまれて
しまいますから...

はい！

そそくさ...





ほんととは……
いつも一緒に
行きたかったの……



西住殿と……
一緒に……!

私も
ですっ!!

私も……
そうしたいです!



ぐるんっ



はいっ!

一緒に
行きますよう!



じゃあ……

今日から
一緒に……!



あとがき

ノウメンです。

まずはこの本を手にとっていただき、本当にありがとうございます！！

初めてのガルパン本ということで、一応みほゆかメインで活動している身としては当然最初もみほゆか本で行くべきだろうということで今回の「防波堤は高く脆い」に至りました。せっかく本という形に残るものとして描くのだから何か二人の特別な時間を描きたいなぁと考え、思い切って二人の初夜を徹底的に描写しようと踏み切った次第です。今思えば僕の漫画を初めて見る人にとっては「なんでこの二人当然のように付き合ってるの？」ってなるだろうなと思ったのですが、まあこの二人は当然付き合うことになるので特に説明はしませんでした。付き合ってるんです。

あとこれも解説いれてませんでした。一応この話は二人が三年生の時のお話として描いています。二年の時から付き合い始め、一年間はキス止まりの中学生カップルのような初々しい二人でいて欲しいなぁと思ったのと、少年誌のちょっとエッチなラブコメ漫画みたいに寸前で何かしら妨害が入って結局いく所まではいかないみたいな二人であってほしいと思ったので一年後の念願の初エッチと勝手に妄想しながら描いてました(描写しろ)。お互い踏み込みたいのに気遣うあまりに踏み込めない二人ですが、「踏み込んでいいんだ」と認識したらもうお互い好き過ぎるのでガンガンいこうと、結構やれるとこまでやっちゃいました。ただやはり恋愛経験もないまったくの初めてな二人なので距離感や加減がつかめず、お互い何してんだかも分からぬままにエッチしている様子を描きたかったのです。終わった後、すごくエッチな事をしたのは覚えてるけどテンパリながらやってたので詳細はまったく覚えていないと思います。ムードもへったくれもない不格好でひたすらに汗だくになりながら「好き」をぶつけ合う圧倒的熱量のみほゆか初夜を目指しました。少しでも理想に近いものが読者の方に伝わっていれば嬉しいです。

僕はpixivなどで告白シーンや付き合うきっかけになったみほゆか漫画を描いてきましたが、それこそ初夜前の初々しいデート模様だとか、ある程度馴れてきた大学生のみほゆかであったりとか、様々な時期の二人を今後描いていきたいと思っております。喜劇みたいなドタバタ漫画や愛のある濃厚なエッチ漫画、そして二人が圧倒的に幸せな純愛漫画など、多種多様な方向性からみほゆかの歴史を積み重ねていきたい所存です。

この初夜は二人にとっても新たなスタートラインであるように、僕もみほゆか描きとしてこれからまたスタートしたと思っています。みほゆかが好きな方全員に見て貰えるようなガルパン漫画描きを目指して、これからもどんどん漫画スキルを向上していきたいと思っているのでお付き合いして頂ければ幸いです！！まだまだ書き足りないけど長いね！終わります！！

見てくれてありがとう！！！！みほゆかはいいぞ！！！！

奥付

タイトル:「防波堤は高く脆い」

発行日:2018/05/06

発行者:ノウメン(大洗能楽堂)

PixivID:1413051

twitterID:ratiuyu2

印刷所:株式会社 栄光